

ふれあい

No.131



神崎町社協イメージキャラクター「ふくちゃん」

振り込み詐欺にご用心!

神崎町老人クラブ連合会主催
振り込み詐欺講習会



3月24日に開催された振り込み詐欺講習会。

落語を交えた振り込み詐欺講習会という初の試みで、香取警察の方と神崎生まれ神崎育ちの落語家、鶯春亭『梅八』さんをお呼びして会場は大いに盛り上がりました。

「私だけは騙されない」から「騙されないように気をつけよう」と改めて感じさせられ、実りある講習会となりました。

平成27年度

事業計画並びに予算が3月の理事会・評議員会で決まりました。

—— 社協が“みんなの社協”であるために ——

神崎町社協の使命

本会は地域福祉推進の中核的組織として「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を推進することを使命とします。

神崎町社協の理念

- (1) 地域住民が共に支えあい安心して生活ができる地域をつくります。
- (2) 地域住民の様々なニーズに応え、地域に密着したきめ細かな福祉サービスを展開いたします。
- (3) 地域福祉を推進するネットワークをつくります。

地域福祉活動の推進

福祉に対する町民に意識を高め「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指します。

- 地域福祉活動推進事業
 - ・ともだちの輪活動
 - ・いきいきサロン活動の推進
 - ・ソフ・ランCLUB事業
- 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業
 - ・神崎地区、米沢地区社会福祉協議会活動への支援
- 福祉団体活動支援事業
 - ・福祉団体活動の支援
(母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会など)
 - ・福祉教育の推進(小中学校への助成)

ボランティア活動の推進

ボランティア活動に関する相談や、活動の要請先とボランティアの連絡調整、ボランティア活動を希望する方や活動中の方への研修、ボランティアグループへの助成、情報提供をいたします。

- ボランティア活動支援事業
 - ・ボランティア活動支援
(コーディネイト事業・ボランティアグループ助成事業)
 - ・ボランティア交流事業
 - ・ボランティア研修・養成事業
 - ・ボランティア保険事業
 - ・ボランティア・住民活動に関する検討

地域に密着した在宅福祉サービスの提供

介護保険事業、障害者自立支援法に基づく事業を軸に、地域に密着した住民参加型(ボランティアの協力による)の在宅福祉サービスを高齢者や障害者の方が住み慣れた自宅で生活ができるように、ご家族が、より安心して介護ができるように支援いたします。

- 介護保険事業
 - ・訪問介護サービス(居宅介護等事業)
 - ・通所介護サービス(老人デイサービス事業)
 - ・居宅介護支援事業(ケアプラン作成事業)
- 障害者サービス事業
 - ・訪問介護サービス(障害者サービス事業)
- 在宅福祉サービス
 - ・配食サービス事業(住民参加型)
 - ・日常生活用具貸付事業
 - ・移送サービス事業(住民参加型)
 - ・生活支援サービス事業(たすけっと事業)
 - ・徘徊高齢者等支援サービス事業
 - ・日常生活自立支援事業

高齢者の生きがいづくり

地域のボランティアの協力により、閉じこもり高齢者の憩いの場を提供する他、シニアの方々の運動の習慣化により「健康維持」・「健康増進」を図ります。また、介護予防を町との連携により推進いたします。

- 生きがいづくり事業
 - ・ミニデイサービス
 - ・高齢者健康増進活動
ウォーキング教室・ろくGOジム
 - ・地域支援事業(町委託事業)
元気あつぷ教室
2次高齢者通所事業(運動教室)

共同募金活動への協力

- 共同募金配分金事業
 - ・障害児者交流事業
 - ・共同募金運動事業



生活支援事業・広報活動

- 生活福祉資金貸付事業(県社協委託業務)
 - ・生活福祉資金貸付事業
 - ・老障福祉資金貸付事業
 - ・臨時特例つなぎ資金貸付事業
- 福祉資金貸付事業(町社協貸付事業)
- 広報活動事業
 - ・社協広報紙「ふれあい」年4回発行
 - ・社協ホームページ

27年度 主な事業予算

●平成27年度における予算額は、次のとおりです。

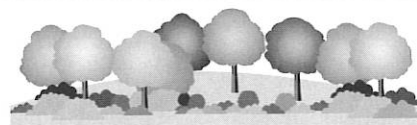
(単位：千円)

会計単位	26年度当初予算額	27年度当初予算額	増 減
地域福祉活動推進拠点	29,807	33,585	3,778
在宅福祉サービス事業拠点	8,898	7,985	▲ 913
介護・障害福祉サービス事業拠点	80,945	86,702	5,757
予算総額	119,650	128,272	8,622

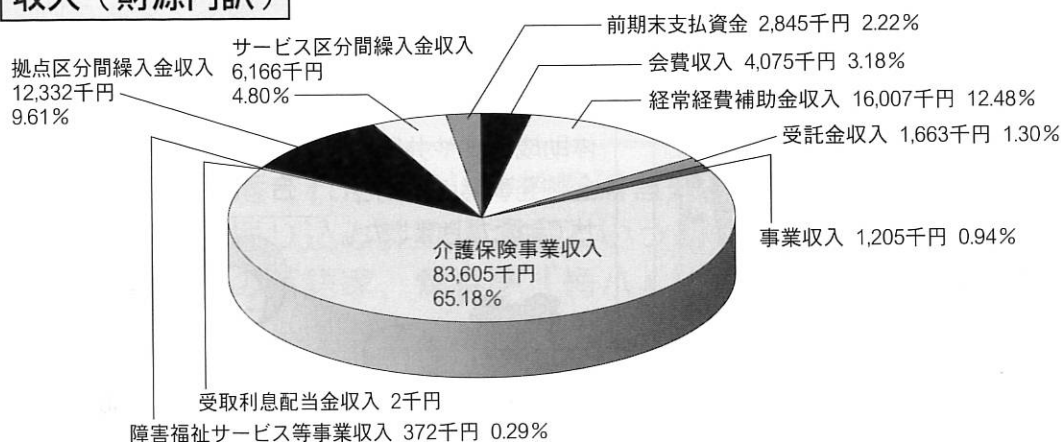
【社会福祉事業会計支出】 128,272千円 (単位：千円)

サービス区分と事業	予算額
1 法人運営事業	21,231
組織運営事業	19,765
調査・研究・企画・広報事業	1,114
基金運営管理事業	352
2 地域福祉活動推進事業	6,861
安否確認事業	63
いきいきサロン事業	186
福祉団体活動支援事業	220
地域ぐるみ福祉ネットワーク事業	320
職員設置事業	6,090
3 ボランティア活動支援事業	4,175
ボランティア活動支援事業	402
ボランティア研修事業	76
ボランティア養成事業	159
ボランティア保険事業	184
職員設置事業	3,354
4 共同募金配分事業	857
共同募金運動事業	662
福祉団体助成事業	120
障害者交流事業	75
5 生活福祉資金貸付事業	93
生活福祉資金貸付事業	83
老障福祉資金貸付事業	5
臨時特例つなぎ資金貸付事業	5

サービス区分と事業	予算額
6 福祉資金貸付事業	368
7 在宅福祉サービス事業	4,796
配食サービス事業	458
日常生活用具貸付事業	36
生活支援サービス事業	100
徘徊高齢者支援サービス事業	24
移送サービス事業	611
職員設置事業	3,567
8 生きがいづくり事業	108
ソフ・ランCLUB事業	108
9 介護予防・日常生活支援事業	2,780
ミニデイサービス	215
高齢者健康増進活動	462
地域支援事業	1,125
職員設置事業	978
10 福祉サービス利用者援助事業	301
日常生活自立支援事業	301
11 居宅介護等事業	19,077
12 通所介護サービス事業	51,075
13 居宅介護支援事業	16,178
14 居宅・重度訪問介護事業	372



収入（財源内訳）



地域福祉フォーラム開催 ～いつまでもこの町で暮らしたい～

社会福祉協議会では、シニアの方々が神崎町で、いきいきと安心して生活を続けるために、何が必要とされているのか把握すべく昨年10月にアンケート調査を実施し、作新学院短期大学坪井教授に分析を依頼いたしました。

地域福祉フォーラムでは、このアンケート結果を基に、福祉施設関係者や通信企業の方、近隣町の社会福祉協議会職員及び地域で活動されている町民の方にパネリストをお願いし、パネルディスカッションを行いました。

参加された64名の方は、パネリストの意見や経験に共感しつつ、わが町の今後と自分の健康と生活について思いを巡らせていました。



26年度 神崎町社会福祉協議会主催 『傾聴ボランティア』講習会

去る2月14日(土) 21日(土) 26日(木)神崎保健福祉館デイルーム「くすのき」を会場に“傾聴ゆうくらぶ”でご活躍中の安西健二先生を講師として『心の通う聴き方』を18名の参加者の皆さんと共に学びました。

「傾聴」に関しては初めての方が多く、相手の気持ちになって聴くことの難しさや傾聴の奥深さを知り「もっと勉強しなければ・・・」と、皆さん謙虚な気持ちで参加されていました。最終日にはデイでの実践指導もあり、安西先生のにこやかな対応に学びながら、デイのご利用者との『心の通う』時間をもつことが出来ました。



ご寄付ありがとうございました

(H26.12.16～H27.3.15) 敬称略

- 匿名 5,000円
- 日蓮宗千葉県東部宗務所 宗務所長 50,000円
- 神崎町ライオンズクラブ 100,000円
- 神崎カントリー倶楽部 地権者会 10,000円
- そばの会神崎 30,000円



神崎町ライオンズクラブ

平成26年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました

10月1日から12月31日まで、「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が行われ、1,057,888円の募金が集まりました。厚くお礼申し上げます。

皆さまからいただいた募金は、千葉県共同募金会へ全額納入し、翌年度に当協議会へ配分されます。今年度は、障害児童生徒地域交流事業・福祉団体助成事業や共同募金啓発事業に利用させていただきました。

募金内訳

戸別募金	846,700円
学校募金	42,147円
職域募金	88,220円
街頭募金	80,821円
合計	1,057,888円

